

令和5年度

ふじ

鶴ヶ島市立藤小学校

自然体験



第3学年

特色

- 地域の人々との交流を通して、自然を守る取り組みとその思いを知ることや自然を守ることの大切さを感じ取り、自分たちにできることを考えることを目標に体験学習を行った。「市民の森」に行き、里山サポートスタッフさんをゲストティーチャーに迎え、森の木々の説明、川や川に住む生き物の話、森を守る大切さについて学んだ。そのあと川遊び、ハンモック体験、竹細工、流しそうめんなど保護者の協力も得て、体験的な学習を行うことができた。

児童の感想

- 里山サポートスタッフさんの話を聞いて森の大切さがわかった。
- 自分の作った器で食べた流しそうめんは格別おいしかった。
- 川が意外ときれいだったけど魚がとれなかった。
- ハンモックで友達と一緒にゆらゆらしてねころんで気持ちよかった。

成果

- 子供たちの森を大切にしたいという思いを育むことができた。
- 森を守りながらできることは何かを考え自分たちの願いを込めて「植樹」を3月に予定している。
- 森の植物、川に住む生き物などの興味関心を高めることができた。